

ベトナム長期経済統計：1976～1995

トラン・ヴァン・トゥ

January 1998

INSTITUTE OF ECONOMIC RESEARCH HITOTSUBASHI UNIVERSITY

Discussion Paper

ベトナム長期経済統計：1976～1995

トラン・ヴァン・トゥ
(桜美林大学)

1997年8月

Vietnam's Long-term Economic Statistics : 1976- 1995

by

Tran Van Tho
Obirin University, Tokyo
August 1997

本研究は、一橋大学を研究拠点とする「アジア長期経済統計データベースプロジェクト」の一環として作成されたものである。本稿をまとめた過程にベトナム政府計画投資省統計総局のグエン・クワン氏とグエン・ヴァン・チン氏、首相府のグエン・ゴック・ドゥック氏（前統計総局高級専門官）に多大な協力を得た。また、統計表の作成・整理においてベトナム太平洋経済センター（VAPEC）のホアン・ラン・ホアさんとハノイ外国語大学の研究生である浅野一美さんに協力してもらった。記して謝意を表したい。

総目次

要約	(4)
A. 解説	
I. はじめに	(5)
II. 産業分類方法の推移	(5)
III. マクロ経済指標の計算・推計	(7)
IV. 計数表の解釈	(12)
V. 若干の追加コメント	(13)
B. 計数表	(14)
C. 資料、文献リスト	(37)

計数表目次

- 表 1 人口の推移
- 表 2 人口の自然増加率
- 表 3 就業労働者
- 表 4 業種別工業生産額の構成
- 表 5 主要鉱工業品の生産高
- 表 6 輸出入総金額
- 表 7 a 主要商品の輸入
 - b 主要商品の輸入(続)
- 表 8 a 主要商品の輸出
 - b 主要商品の輸出(続)
- 表 9 部門別GDP(当年価格)
- 表 10 部門別GDPの構成(当年価格)
- 表 11 部門別GDP(1989年価格)
- 表 12 部門別GDPの構成(1989年価格)
- 表 13 商品とサービスの小売価格
- 表 14 為替レートの推移
- 表 15 GDP関連指標の成長率
- 表 16 a 1976~1985年の需給バランス(当年価格)
 - b 1986~1995年の需給バランス(当年価格)
- 表 17 a 1976~1985年の需給バランス(1989年価格)
 - b 1986~1995年の需給バランス(1989年価格)
- 表 18 純投資の推移

要約

本研究の目的は、ベトナムの長期経済統計整備の一環として、1988年以前のMPS方式の諸指標をSNA方式のものに直し、89年以降のSNAベースのデータに接続できるようにしてSNA方式の長期マクロ経済統計を推計することにある。本研究の第1段階としての本稿は、南北が再統一した1976年にさかのぼって20年間のデータを整備した。また、SNAベースの諸指標だけでなく、人口、労働力、主要商品の生産・輸出・輸入などの関連データも合わせて収集・整理した。

このように本稿では、1976年以降のベトナムの長期経済統計の主要指標が整備できたのである。ベトナムに関するSNAベースのこのような長期統計が整備できたのがベトナム内外において初めてである。資料の制約があるため、いくつかの重要な前提条件が付いた推計ではあるが、現段階において利用可能な資料が最大限利用されたと思われる。

20近くに上る長期系列の各表から主要な発展指標をピックアップしてその変化トレンドを見ると、本推計の結果はこれまでのMPSベースのデータや各種の断片的な情報が示したベトナム経済のパフォーマンスとほぼ一致している。

(A) 解説

I. はじめに

ベトナムは1993年より国連の経済統計の体系である国民経済計算システム(SNA)の整備を始めた(1992年12月25日付けの83/TTg号の首相決定に基づく)。1992年以前、ベトナムは物的生産システム(MPS方式)に基づいて国民経済の各総合指標、例えば国民収入、社会総生産などを算出していたが、後に見られるように、それらは特殊な概念であるし、行政、教育、文化、医療などの分野に従事する人の活動の結果は計算の対象にされていなかった。いうまでもなく、この算出方法では市場経済のシステム構造と動きを把握できないし、一部の国を除いた世界各国の統計や国際機関のデータと比較できない。このため、上述のように1993年からベトナムの統計総局は国連のSNA方式に基づいて1989年に遡ってマクロ経済諸指標、例えばGDP、GNP、貯蓄、最終消費支出、中間消費などを算出し、発表してきている。(注)

注) 統計総局(Tong Cuc Thong Ke)は計画投資省に付属し、各種の統計を収集・分析・発表している。

本研究の目的は、1988年以前のMPS方式の諸指標をSNA方式のものに換算し、89年以降のSNAベースのデータに接続できるようにしてSNA方式のベトナム長期経済統計を推計することにある。今回(本研究の第1段階)は、南北が再統一した1976年にさかのぼって20年間のデータを整備した。なお、SNAベースの諸指標だけでなく、人口、労働力、主要商品の生産・輸出などの関連データも合わせて収集・整理した。

以下、まずベトナムの産業分類の変遷を述べておいた上、マクロ経済指標の計算・推計の方法と結果を紹介する。その次に、いくつかの関連統計諸表に解説を加え、最後に若干のコメントを出してみたい。

II. 産業分類方法の推移

ベトナムの産業分類表は、1963年、1974年、1982年と1993年の4回にわたって改正されてきた。

第3回改正(1982年)の産業分類表によると、国民経済は次のような2部門、AとBに分類される。

A - 物質生産部門

- 1 - 工業
- 2 - 建設業
- 3 - 農業

- 4 - 林業
- 5 - 交通・運輸
- 6 - 郵政・情報通信
- 7 - 原料と購入物を供給する商業
- 8 - その他の物質生産部門
- B - 非物質生産部門
 - 9 - 住居・公共事業・生活、観光サービス
 - 10 - 科学
 - 11 - 教育・養成
 - 12 - 文化・芸術
 - 13 - 医療・社会保障・スポーツ
 - 14 - 財政・金融・国民保険
 - 15 - 国家行政管理
 - 16 - その他の非物質生産部門

1993年末まで適用されたこの産業分類表はマルクス経済学の経済観に従って、旧ソ連などのコマコン諸国の産業分類表に一致するものであった。ベトナムの本格的市場経済システムへの転換に伴って、政府は1993年10月27日の政府決定(75-CP)により新分類表を発表した。この分類表は1994年1月1日より適用され、国民経済を次のような20部門に分類している。

- 1 - 農業・林業(A)
- 2 - 水産業(B)
- 3 - 鉱山開発(C)
- 4 - 製造業(D)
- 5 - 電気・ガス・水の生産、供給(E)
- 6 - 建設業(F)
- 7 - 商業・自動車、バイクの修理・個人、家庭用具の修理(G)
- 8 - ホテル・レストラン(H)
- 9 - 運輸・ドック・情報通信(I)
- 10 - 財政・金融(J)
- 11 - 科学・技術活動(K)
- 12 - 資産売買・コンサルタントサービスに関する活動(L)
- 13 - 国家行政管理・国防・安全保障・社会保障(M)
- 14 - 教育・養成(N)

- 15 - 医療・社会救済活動 (O)
- 16 - 文化・スポーツ活動 (P)
- 17 - 党・組合・団体活動 (Q)
- 18 - 個人、公共サービス活動 (T)
- 19 - 家政婦などの家計内雇用活動 (U)
- 20 - 国際組織・団体活動 (V)

新しい産業分類表の発表を受けて、統計総局は、国際産業分類 (ISIC) に準じて上記の20部門をレベルI にし、アルファベット記号 (A, B, C, D, ...) に表示し直した上、次のII、III、IVレベルまで詳細に再分類した。

レベルII 59小部門：2桁記号 (01~99)

レベルIII 159分野：3桁記号 (011~990)

レベルIV 299産業：4桁記号 (0111~9900)

この新分類表から経済活動が大きく3つに分けられる (3大部門)。

- 農業・林業・水産業 (第1次産業)
- 鉱工業・建設・電力・ガス・水道 (第2次産業)
- サービス・行政事業 (第3次産業)

III. マクロ経済指標の計算・推計

上述したように、1992年以前、ベトナムはMPS方式に基づき、国民経済の総合指標を計算した。国民収入や社会総生産はその方式で計算された代表的な経済指標である。1992年に統計総局は国連開発計画 (UNDP) の助成プロジェクトで、89年および90年のGDP関連データを推計・計算し、発表した。そして92年12月25日付けの首相決定83/TTgによりベトナムは93年以降国連の基準に従って、91年以降の国民経済計算システム (SNA) を実施し、GDP、GNP、貯蓄、最終消費、中間支出などを算出し、発表してきている。

要するに本稿がカバーする期間1976—1995年のうち、1989—1995年は統計総局が整備・発表したもので、1976—1988年は本研究が推計したものである。ただし、89—95年期間についても統計総局の発表データに若干の修正・改善を加えたので本稿の系列データは統計総局が発表してきたもの (資料文献リストのA項目やD項目の資料) と若干異なるところもある。

1. MPS方式の諸指標の定義

SNA指標の推計に当たってMPS指標を使用しなければならないが、その定義を明確にしておかなければならないし、追加データも必要である。まずMPS方式に含まれるデータリストと、必要に応じてその簡単な定義を記しておこう。なお、MPSベースの指標は当年(経常)価格で表示されたもののほか、1976—80年の期間に1970年価格、1981—86年の期間に1982年及び1989年価格の実質値もある。

- MPS国民収入：物的生産部門のみの付加価値であるが、減価償却が含まれないもの。但し、この部門によるサービス各種の消費(銀行の利子など)を含む。
- 社会総生産：減価償却と中間消費とも含む、物的生産部門のみの生産高
- 固定資産の減価償却
- 物的生産の一般消費あるいは消費基金(物的生産部門のみの消費)
- 投資基金(物的生産部門のみの純投資)
- 財貨の輸出入

MPS方式に出ていない追加統計は次の通りである。

* サービス部門の生産高、中間消費(サービス部門の付加価値を推計するため)。これについては教育、科学技術、行政事業などは国家予算の統計、銀行活動は銀行統計、商業活動は商業統計データそれぞれが利用される。住民の個人住居サービス活動については、1985年以降は調査資料があるが、84年以前はこの分野に関する資料がない為、1989年の実績を参考にして年間平均の人口の上昇率に基づいて概算しなければならない。サービス部門の各種分野の原資料はNien Giam Thong Ke(統計年鑑)などにある。

2. 推計方法：

国民経済勘定システム(SNA)に関する指標について、3部門に分けられたGDP、政府及び家計最終消費支出、投資、商品・サービス輸出入は、当年価格と固定価格で計算される。固定価格で推計される各指標の実質値は1989年価格をベースにし、GDP、最終消費、投資、輸出入などの価格指数で当年価格の実績を1989年価格に換算して推計するのである。

(1) 当年価格ベース

GDPは、国民所得の3面等価の原則で3つの推計方法を用いて結果を相互チェックすることが望ましいが、資料の制約があるため、生産面と支出面で推計される。

(a) 生産面の推計

国内総生産(GDP)については物的生産部門のGDP(Y1)とそれに含まれていない他のサービス活動のGDP(Y2)をそれぞれ推計した上、合計する。上述した産業

分類表に示されているように、物的生産部門は1次産業と2次産業を中心になっているが、商業（卸売り）・運輸・郵政といった一部のサービスも含む。

*物的生産部門のGDP (Y1)

物的生産部門のGDP (Y1) については、MPS部門別国民収入データ（各年の「統計年鑑」に発表されたもの）に、固定資産の減価償却を加算し、物的生産部門によるサービス各種の消費（上述）を引かなければならない。

$$Y1 = \text{MPS 国民収入} + \text{減価償却} - \text{物的生産部門によるサービス各種の消費}$$

*他のサービス活動、つまり国家行政管理、科学研究、文化、医療、教育、スポーツ、銀行などのGDP (Y2) の推計方法：

$$Y2 = \text{サービス各部門の生産額} - \text{その中間消費} \\ = \text{各種サービス活動の付加価値}$$

サービス各部門の生産額とその中間消費の範囲、内容と計算方法は、統計総局の決定（94年3月24日付けの31/TCTK号）に基づいて刊行された *Phuong phap tinh GDP*（GDPの推計方法）で詳細に紹介されている。

最終的に

$$\text{GDP (Y)} = Y1 + Y2$$

$$\text{GDP} = \text{国民収入} + \text{固定資産償却} + \text{各種サービス活動の付加価値}$$

(b) 最終支出面の推計

$$\text{GDP} = \text{最終消費支出} + \text{投資} + \text{商品・サービス輸出} - \text{商品・サービス輸入}$$

$$(Y = C + I + X - M)$$

CとIとも家計と政府のものを含む。

*SNAベースの最終消費(C)はMPSの消費基金(C1)とサービス各部門の最終消費(C2)との合計になる。サービス各種の最終消費支出は国家行政管理、科学研究、文化、医療、教育、スポーツ、個人住宅、公共サービスなどを含むが、その資料はGDP推計の際に得られた各種サービス部門の生産額データである。また、C2は国家行政管理・保安・国防関連サービスとしての最終消費(C2a)とその他のサービス各部門の最終消費(C2b)とに分けら

れる。前者（C 2 a）は国家予算の資料をそのまま使用できるが、後者（C 2 b）は追加調査を行わなければならないからである。それぞれの計算方法は次の通りである。なお、後者の生産価値は調査関係上、中間消費を含めているのでその中間消費も調査して、これを生産価値から引いて付加価値額を出す必要がある。

C 2 a = 国家行政管理・保安・国防関連サービスの予算

C 2 b = その他のサービス各部門の生産価値 - その他サービス各部門の中間消費

結局

$$C(SNA) = C1(MPS) + C2a + C2b$$

* MPSの投資基金はSNAの純投資と同じで、それに減価償却を加えたものは粗投資になる。

$$\begin{aligned} \text{投資}(SNAのI) &= \text{投資基金}(MPS) + \text{固定資産の減価償却} \\ \text{純投資} &= \text{投資} - \text{固定資産償却} = \text{投資基金}(MPS) \end{aligned}$$

* 商品・サービスの輸出入（経常収支）

1976～1988年のベトナムの輸出入は商品輸出入が主要で、サービス輸出入はわずかであった。なぜなら、サービス貿易のほとんどは海外からの運輸、郵政サービスの輸入であったが、これらは主に商品輸入のCIF価格の中に含まれているからである。その他のサービスの輸出入は、かなり少ないと思われるし、統計的に把握できない。このため、サービスの輸出がその輸入に等しいと仮定される。つまり、サービスX - サービスM = 0とする。つまり、

$$\text{経常収支}(SNA) = \text{経常収支}(MPS) = \text{貿易収支}$$

(2) 固定価格ベース

1989年をベースにした固定価格による計算方法は普通次の通りである。

$$GDP(基準年) = \frac{\text{生産額(当年価格)}}{\text{生産価格指数}} - \frac{\text{中間消費(当年価格)}}{\text{物資とサービスの価格指数}}$$

(産業部門別のGDPを計算した上、それらを総合して経済全体のGDPを出す)。

しかし、1976～88年は資料に制約があり、とくに、生産とサービスの価格指数、物資の価格指数はそうである。また、1976～80年の国民収入の実質値は70年価格で、1981～86年のそれは82年価格と89年価格である。そこで、次のような計算方法をする。

a/農業、林業、工業、建設、商業、運輸、郵政の各部門の実質GDPについて固定価格で計られた産業別国民収入(MPS)の増加率を計算して、その結果で1989年の各部門のGDPを割って1989年価格の部門別GDPの時系列を作るのである。つまり、MPS産業別国民収入の増加率とSNA産業別GDPの増加率がほぼ同じという前提があるわけである。

例：

$$\begin{array}{l} \text{1988年のGDP} \\ \text{(1989年価格)} \end{array} = \frac{\text{1989年のGDP (1989年価格)}}{\text{MPS国民収入の89/88年成長率}}$$

b/各種サービス部門の実質GDPについて

$$\begin{array}{l} \text{ある年の} \\ \text{サービスのGDP} \\ \text{(1989年価格)} \end{array} = \frac{\text{サービスのGDP (その年の価格)}}{\text{市場価格指数 (89年ベース)}}$$

(2) 最終消費支出(1989年価格)について

1976～88年のベトナム経済状況ではGDPはすべて最終消費支出に当てられたから、1989年価格で最終消費支出を計算するためにGDPデフレーターを用いた。

$$\text{GDPデフレーター} = \frac{\text{GDP (当年価格)}}{\text{GDP (1989年価格)}}$$

IV. 計数表の解釈

1. 人口 (表 1. 2)

人口データは年間の平均人口でその計算は次の通りである。

$$\text{平均人口} = (\text{年頭人口} + \text{年末人口}) \div 2$$

年頭人口と年末人口は人口調査 (北部は 1974 年、南部は 1976 年、全国は 1979 及び 1989 年)、出入国資料と戸籍資料によって推計された。

2. 就業労働者 (表 3)

国民経済に労働参加している全社会人で就労年齢者 (男子 16~60 歳、女子 16~55 歳) だけでなく、実際に労働に参加している 55 歳以上 (女性) あるいは 60 歳以上 (男性) の人、また 16 歳未満の人も含められている。ただし、資料の制約で 1976~1984 年のデータは就労年齢者のみである。

3. 工業生産額の構成 (表 4)

固定価格ベースである。経常価格の資料はない。

4. 輸出入総金額 (表 6)

ベトナムは 1991 年まで旧コメコン諸国との貿易はルーブル、それ以外の地域との貿易はドルで決済された。従来の貿易データはその 2 つの単純合計として出されて、単位もルーブル・ドルという異様なものであった。表 6 ではそのようなデータも表示されているが、同時にドル決済の貿易データも出されている。92 年以降、すべての地域との貿易はドル決済になった。

5. 商品とサービスの価格指数

これは、統計総局が毎月 3 回、一定の商品リストに従って、各省、都市の数百の市場における商品、サービスの小売価格を調査した結果を元にまとめたものである。

6. 為替レート

1989 年 3 月以前のベトナムの通貨ドンと米ドルの公定レート (国営外為銀行である Vietcombank が定めたレート) はほぼ固定され、ドンとルーブル (旧ソ連) との関係によって規定されてきた。またこのレートは国内諸取引きの内部決算のため便宜上定められたものに過ぎなかった。1989 年 3 月からそのような内部決算用為替レートが廃止された。その代わりに為替レートが外貨の需給関係、国際収支勘定 (貿易収支、借入、債務を含む) などを反映するように設定されるようになった。このため、1990 年以降、公定レートと市場レートとの差は無視できるほど小さくなった。

V. 若干の追加コメント

本研究は、これで1976年以降の長期経済統計の主要指標の整備ができたのである。ベトナムに関するSNAベースのこのような長期統計が整備できたのが初めてである。資料の制約があるため、いくつかの重要な前提条件が付いた推計ではあるが、現段階において利用可能な資料が最大限利用されたと思われる。

ところで、推計結果を吟味するために、実質GDP（表11）と人口（表1）のデータを利用し、いくつかの発展指標を出してみよう（本文表1）。この表から次のようなことが言える。第1に、1976—80年の期間にベトナム経済が停滞し、GDP成長率が人口上昇率を大きく下回った。重化学工業化戦略の破綻、農業の集団化政策の強化、不利な国際情勢などが原因であった。第2に、ドイモイ時代に入って（1980年代の半ば）からの経済が好転し、特に1990—95年の期間に8%台の成長が実現できた。第3に人口の増加率が各期間を通じて高い水準にあったのである。これらの点は、これまでのMPSベースのデータや各種の断片的な情報が示したベトナム経済のパフォーマンスとほぼ一致している。

本文表1： ベトナムの長期発展指標：1976—1995

	実質GDP (10億ドン)	人口 (1000人)	一人当たりGDP (1000ドン)	一人当たりGDP (米ドル)
1976	17,161	49,160	349	88.6
1980	17,502	53,722	326	82.8
1985	24,350	59,872	407	103.4
1989	28,093	64,774	434	110.2
1990	29,526	66,233	446	113.0
1994	39,982	72,509	551	140.0
1995	43,759	73,959	592	150.0

年平均上昇率

1995/76	5.1	2.2	2.8
1995/85	6.0	2.1	3.8
1995/90	8.2	2.2	5.8
1985/76	4.0	2.2	1.7
1985/80	6.8	2.2	4.5
1980/76	0.5	2.2	-1.7

出所：表1及び表11。米ドル換算のための為替レートは統計総局の資料。

注：米ドル換算の際、1989年の年平均為替レート（買いレートと売りレートの年平均）を使用した（1ドル3、938ドンであった）。

B. 計數表

表 1 人口の推移

年次	(1000人)				
	合計	男子	女子	都市	農村
1975	47,638	22,817	24,821	10,242	37,396
1976	49,160	23,597	25,563	10,127	39,033
1977	50,413	24,367	26,046	10,108	40,305
1978	51,421	24,888	26,533	10,130	41,291
1979	52,462	25,444	27,018	10,094	42,368
1980	53,722	26,018	27,704	10,301	43,421
1981	54,927	26,877	28,050	10,223	44,704
1982	56,170	27,224	28,946	10,363	45,807
1983	57,373	28,010	29,363	10,981	46,392
1984	58,653	28,661	29,992	11,102	47,551
1985	59,872	29,285	30,587	11,360	48,512
1986	61,109	29,912	31,197	11,817	49,292
1987	62,452	30,611	31,841	12,271	50,181
1988	63,727	31,450	32,277	12,662	51,065
1989	64,774	31,589	33,185	12,919	50,801
1990	66,233	32,327	33,906	13,281	51,908
1991	67,774	32,994	34,780	13,619	53,111
1992	69,405	33,814	35,591	13,285	55,075
1993	70,982	34,541	36,441	13,647	56,290
1994	72,509	35,386	37,123	14,139	57,325
1995	73,959	36,092	37,867	14,947	57,969

出所) 統計年鑑 1989~1995年。

注) 都市と農村人口は軍隊を含まない、よって都市人口+農村人口≠総人口。

都市人口は都市と認められる行政区住民のみを計算。

行政区の増減がある為、都市人口の増減は実際と若干異なる。

表 2 人口の自然増加率

(%)

年次	出生率	死亡率	自然増加率
1975	31.3	5.6	25.7
1976	39.5	7.5	32.0
1977	36.0	7.0	29.0
1978	30.4	7.1	23.3
1979	32.5	6.3	26.2
1980	31.7	7.0	24.7
1981	30.0	7.0	23.0
1982	30.4	7.4	23.0
1983	30.5	7.5	23.0
1984	29.4	6.9	22.5
1985	28.4	6.9	21.5
1986	27.8	7.0	20.9
1987	27.4	6.7	20.8
1988			
1989	31.3	8.1	23.2
1990	29.9	8.0	21.9
1991	30.4	7.2	23.2
1992	30.0	7.1	23.0
1993	25.8	6.7	19.1
1994	24.9	6.8	18.2
1995	23.9	6.8	17.2

出所) 1975、1977、1979年 : 統計年鑑1980年
 1976、1980~1984年 : 統計年鑑1986年
 1978年 : 医療統計年鑑
 1985~1995年 : 人口統計局調査資料
 (ただし、1989年は1989年の人口の総調査資料)

表 3 就業労働者

(単位：1000人)

年次	合計	農林業	工業建設	サービス
1976	18,358	12,275	2,937	3,146
1977	19,056	12,933	3,061	3,063
1978	19,194	13,000	3,191	3,004
1979	19,377	13,125	3,222	3,030
1980	19,999	13,690	3,248	3,061
1981	20,363	13,972	3,240	3,151
1982	21,284	14,675	3,260	3,349
1983	22,075	15,498	3,336	3,241
1984	23,149	16,484	3,344	3,321
1985	26,025	18,978	3,632	3,414
1986	27,399	17,976	3,800	5,623
1987	27,968	20,419	3,872	3,677
1988	28,477	20,675	4,005	3,797
1989	28,940	20,894	4,036	4,010
1990	30,286	21,889	4,209	4,197
1991	30,974	22,483	4,214	4,277
1992	31,815	23,208	4,275	4,332
1993	32,718	23,898	4,370	4,450
1994	33,664	24,510	4,575	5,579
1995	34,680	25,247	4,682	4,751

出所) 統計年鑑、ベトナムの経済と財政1986～1990年。

注) 1 1995年は1994年に基づく。

表 4 業種別工業生産額の構成

	(%)				
	1976	1980	1985	1990	1995
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
電力エネルギー	3.5	4.4	4.5	7.5	6.5
燃料	2.1	1.9	1.3	11.1	16.1
冶金（金属）	2.9	1.8	0.9	0.9	1.4
冶金（非金属）	0.5	0.4	0.4	0.6	0.7
機械設備	...	8.2	8.0	4.8	3.7
電力測定器等	12.4	0.8	1.6	2.1	2.2
他の金属	...	4.2	4.4	3.1	2.0
化学、肥料、ゴム	10.1	9.5	10.6	7.1	8.6
建設資材	4.7	7.2	6.5	7.0	8.1
木材、木製品	...	11.0	8.5	3.9	3.4
合成樹脂、紙パルプ	11.6	3.0	3.4	2.4	2.2
陶磁器、窯業	1.3	2.0	1.7	0.9	1.1
食糧	...	3.8	3.3	4.0	3.4
食品	33.5	21.0	24.1	30.1	27.6
織物	...	12.2	13.8	8.7	6.7
衣服	14.5	2.7	2.1	2.0	2.6
皮革、革製品	...	1.1	1.0	0.8	1.0
印刷	1.8	0.3	0.4	0.7	1.1
その他工業	1.2	5.0	3.7	2.3	1.3

出所) 1976年 : 統計年鑑1984年(1970年価格)、1985年出版。

1980、1985年 : 統計年鑑1985年(1982年価格)、1987年出版。

1990年 : 統計年鑑1990(1989年価格)、1992年出版。

1995年 : 工業統計局の10年間(1985~1995年)のデータ(1989年価格)。

表 5 主要鉱工業品の生産高

年次	電力 (10万kwh)	石炭 (10万トン)	原油 (10万トン)	製鉄 (1000トン)	セメント (1000トン)	絹 (10万m)	白砂糖 (1000トン)	たばこ (10万包)
1975	26,535	52	—	36	537	1,503	17	5,435
1976	30,890	57	—	64	744	2,228	32	4,042
1977	35,030	62	—	86	838	2,905	46	4,175
1978	38,170	60	—	94	827	3,222	37	3,998
1979	38,708	56	—	106	701	2,670	28	3,478
1980	36,800	52	—	62	641	1,818	29	3,516
1981	38,512	60	—	36	553	1,587	28	5,687
1982	40,943	62	—	50	722	2,398	27	6,951
1983	42,578	53	—	51	936	3,109	30	9,149
1984	49,546	50	—	53	1,319	3,645	40	10,618
1985	52,303	57	—	62	1,503	3,743	47	10,506
1986	56,830	64	—	64	1,526	3,575	38	11,182
1987	62,132	68	3	70	1,665	3,614	30	9,815
1988	69,548	69	7	74	1,954	3,835	49	8,877
1989	79,484	38	15	85	2,088	3,373	54	11,644
1990	87,899	46	27	101	2,534	3,180	27	12,495
1991	93,070	50	40	149	3,127	2,800	50	12,980
1992	98,180	50	55	196	3,926	2,720	72	15,410
1993	108,510	59	63	243	4,849	2,150	84	17,130
1994	124,760	57	71	279	5,371	2,281	99	19,420
1995	146,910	76	76	380	5,854	2,210	95	20,170

出所) 統計年鑑(各年)。
注) 原油は1987年に生産開始。

表 6 輸出入総金額

年次	輸 出		輸 入	
	総額 (100万ルーブル・ドル)	うち米ドル (100万ドル)	総額 (100万ルーブル・ドル)	うち米ドル (100万ドル)
1975	142	51	900	257
1976	223	90	1,024	447
1977	323	101	1,218	713
1978	327	80	1,303	785
1979	321	86	1,536	728
1980	339	113	1,314	559
1981	401	166	1,382	434
1982	527	190	1,472	384
1983	617	234	1,527	386
1984	650	242	1,745	512
1985	699	273	1,857	449
1986	789	350	2,155	509
1987	854	366	2,455	523
1988	1,038	448	2,757	804
1989	1,946	1,138	2,566	879
1990	2,404	1,352	2,752	1,373
1991	2,087	2,010	2,338	2,049
1992	2,581	2,552	2,541	2,540
1993	2,985	2,952	3,924	3,924
1994	4,054	4,054	5,826	5,826
1995	5,449	5,449	8,155	8,155

出所) 統計年鑑1985、1995年。

表 7 a 主要商品の輸入

年次	セメント (1000トン)	布 (10万 m)	砂糖 (1000トン)	食糧 (1000トン)	綿花 (1000トン)
1976	126	398	115.6	633	40.2
1977	275	140	81.4	1,095	36.6
1978	210	192	88.9	1,395	35.6
1979	51	528	95.0	1,576	45.9
1980	57	557	49.9	888	41.7
1981	29	207	108.3	513	42.8
1982	34	240	33.1	316	53.4
1983	14	231	108.7	89	42.9
1984	27	329	70.2	358	41.5
1985	7	298	70.0	422	52.6
1986	147	271	55.6	528	54.0
1987	248	394	60.5	467	64.9
1988	90	742	22.0	465	64.0
1989	266	402	66.5	183	51.5
1990	221	307	23.8	141	58.8
1991	7	200	15.9	197	32.5
1992	43	281	11.3	252	8.3
1993	134	281	44.3	251	16.4
1994	572	541	124.4	260	19.9
1995	1,285	720	146.0	254	68.0

注) 1990年からの食糧は小麦粉。

出所) 統計年鑑1980、1982、1984、1985年。

表 7 b 主要商品の輸入 (続)

年次	運搬車両 (台)	鉄鋼 (1000ト)	ガソリン (1000ト)	窒素肥料 (1000ト)
1975				
1976	3,200	248	2,054	1,032
1977	2,900	300	1,871	1,098
1978	1,500	311	1,848	614
1979	3,500	262	1,855	431
1980	2,339	162	1,626	412
1981	3,318	191	1,609	746
1982	1,625	271	1,569	1,097
1983	2,625	275	1,670	1,592
1984	2,396	282	1,874	1,496
1985	4,271	283	1,899	1,467
1986	4,504	350	2,028	2,060
1987	4,241	434	2,419	1,567
1988	3,668	495	2,451	2,345
1989	3,647	379	2,262	1,840
1990	3,726	324	2,861	2,085
1991	808	113	2,572	2,663
1992	281	343	3,142	2,420
1993	956	686	4,091	3,018
1994	8,413	754	4,531	4,134
1995	...	1,100

注) 1990年からの食糧は小麦粉。

出所) 統計年鑑1980、1982、1984、1985年。

表 8 a 主要商品の輸出

年次	原油 (1000ト)	石炭 (1000ト)	ニッケル (トン)	衣服 (100万ドル・年)	靴 (100万ドル・年)	刺繍品 (100万ドル・年)	民芸品 (100万ドル・年)
1976	—	1,806	209	38	7	7	3
1977	—	1,463	256	81	7	11	3
1978	—	1,430	248	78	9	15	6
1979	—	759	231	79	7	22	4
1980	—	605	298	54	6	26	5
1981	—	912	270	30	4	27	4
1982	—	778	377	36	5	27	5
1983	—	491	358	46	14	4	5
1984	—	519	406	51	14	11	7
1985	—	766	478	57	12	13	5
1986	—	752	483	62	15	12	5
1987	—	233	513	47	19	16	9
1988	—	349	585	113	22	18	14
1989	1,514	579	805	140	26	45	22
1990	2,617	789	1,808	215	...	51	24
1991	3,917	1,173	3,440	117	...	9	7
1992	5,466	1,623	4,537	190	5	5	14
1993	6,153	1,432	2,969	239	68	22	21
1994	6,949	2,028	3,182	476	122	18	21
1995	7,652	2,881	3,283	766	296	20	19

出所) 統計年鑑1980、1982、1985、1987、1988、1995年。

注) 1990、1991年の靴の統計は、男性用靴5,154,000足(1990年)、7,558,000足(1991年)のみである。

表 8b 主要商品の輸出 (続)

年次	米 (1000ト)	落花生 (1000ト)	コーヒー (1000ト)	ゴム (1000ト)	お茶 (1000ト)	冷凍魚 (1000ト)	冷凍イカ (1000ト)	冷凍エビ (1000ト)
1976	—	16	9	28	8	...	6	...
1977	—	10	2	35	8	...	5	...
1978	—	12	4	25	8	...	4	...
1979	5	7	3	34	8	...	4	...
1980	33	8	4	33	9	...	2	...
1981	10	10	3	23	8	...	3	...
1982	17	19	4	32	10	...	4	...
1983	94	45	5	35	11	...	6	...
1984	83	46	4	37	12	...	9	...
1985	59	64	9	35	10	...	10	...
1986	125	87	19	37	11	...	12	...
1987	121	133	26	38	12	...	24	...
1988	91	154	34	38	15	...	31	...
1989	1,420	80	57	58	15	...	48	...
1990	1,621	71	90	76	16	4	4	38
1991	1,033	79	94	63	8	7	7	42
1992	1,946	63	116	82	13	6	6	40
1993	1,722	105	123	97	21	11	11	42
1994	1,893	119	176	136	24	15	15	54
1995	1,988	115	248	138	19	14	14	45

出所) 統計年鑑1980、1982、1985、1987、1988、1989年。
 注) 1989年以前、落花生は殻付き、冷凍エビ、魚、イカは冷凍イカの欄に計算されている。
 1990年以降、落花生は殻なしである。

表 9 部門別GDP (当年価格)

(10億ドル)

	GDP	産業別				
		農林水産業	工業、建設	工業		サービス
				うち電気、水道	建設	
1976	1.9	0.8	0.5	0.4	0.1	0.7
1977	2.1	0.8	0.6	0.5	...	0.7
1978	2.5	1.0	0.7	0.6	...	0.4
1979	2.8	1.2	0.7	0.6	...	1.0
1980	3.3	1.5	0.7	1.6	...	1.2
1981	7.5	3.5	1.7	1.6	...	2.3
1982	16.2	7.4	4.2	3.9	...	4.6
1983	21.4	9.4	5.8	5.2	...	6.2
1984	33.6	14.3	9.3	8.4	...	10.0
1985	119.0	48.0	33.0	29.0	2.0	38.0
1986	599.0	228.0	161.0	144.0	11.0	210.0
1987	2,870.0	1,164.0	750.0	677.0	49.0	956.0
1988	15,420.0	6,831.0	3,680.0	3,244.0	210.0	436.0
1989	28,093.0	11,818.0	6,410.0	5,332.0	377.0	1,078.0
1990	41,955.0	17,107.0	9,572.0	7,959.0	537.0	1,613.0
1991	76,707.0	31,058.0	18,028.0	14,969.0	966.0	3,059.0
1992	110,535.0	38,583.0	26,219.0	20,040.0	1,635.0	27,621.0
1993	136,571.0	40,796.0	39,472.0	29,371.0	1,944.0	45,733.0
1994	170,258.0	48,865.0	50,481.0	37,535.0	2,242.0	56,303.0
1995	222,840.0	63,219.0	66,804.0	50,912.0	3,293.0	70,911.0
						92,817.0

資料) 各種資料より推計。

表 10 部門別GDPの構成（当年価格）

	GDP	産 業 別				サービス	
		農林水産業	工業、建設	工業	建設		
							うち電気、水道
1976	100.0	39.3	27.1	22.0	...	5.1	33.6
1977	100.0	36.9	28.5	23.1	...	5.4	34.6
1978	100.0	39.0	27.3	23.2	...	4.1	33.7
1979	100.0	40.8	23.6	20.3	...	3.3	35.6
1980	100.0	44.2	20.4	17.8	...	2.6	35.4
1981	100.0	46.9	22.9	20.9	...	2.0	30.2
1982	100.0	45.6	26.1	23.9	...	2.2	28.3
1983	100.0	43.9	27.0	24.4	...	2.6	29.1
1984	100.0	42.7	27.0	24.9	...	2.8	29.6
1985	100.0	40.4	27.7	24.3	1.7	3.4	31.9
1986	100.0	38.1	26.9	24.0	1.8	2.9	35.0
1987	100.0	40.6	26.1	23.5	1.7	2.6	33.3
1988	100.0	44.3	23.9	21.0	1.4	2.9	31.8
1989	100.0	42.1	22.8	19.0	1.3	3.8	35.1
1990	100.0	40.8	22.8	19.0	1.4	3.5	36.4
1991	100.0	40.5	23.5	19.5	1.3	4.0	36.0
1992	100.0	34.9	23.7	18.3	1.5	5.4	41.4
1993	100.0	29.9	28.9	21.5	1.4	7.4	41.2
1994	100.0	28.7	29.7	22.0	1.3	7.7	41.6
1995	100.0	28.4	30.0	22.8	1.5	7.2	41.6

資料) 表9と同じ。

表 11 部門別GDP (1989年価格)

(10億ドン)

	産 業 別					サービス	
	GDP	農林水産業	工業、建設	工業			建設
				うち電気、水道			
1976	17,161	7,527	3,951	2,899	...	1,052	5,683
1977	17,791	7,527	4,459	3,295	...	1,164	5,805
1978	17,911	7,114	4,704	3,697	...	1,067	6,093
1979	18,019	7,309	4,468	3,487	...	981	6,242
1980	17,502	7,514	3,835	2,964	...	871	6,152
1981	18,118	7,828	3,812	2,981	...	831	6,477
1982	19,519	8,669	3,975	3,269	...	706	6,876
1983	20,874	9,375	4,294	3,490	...	804	7,205
1984	22,530	9,769	4,857	3,951	...	906	7,904
1985	24,350	10,668	5,385	4,370	321	1,015	8,297
1986	24,431	10,705	5,405	4,385	322	1,020	8,321
1987	25,321	10,649	5,895	4,822	358	1,073	8,777
1988	26,835	11,069	6,553	5,513	360	1,040	9,213
1989	28,093	11,818	6,410	5,332	377	1,078	9,865
1990	29,526	12,003	6,629	5,500	399	1,129	10,894
1991	31,266	12,264	7,478	6,292	378	1,186	11,544
1992	33,991	13,182	8,238	6,921	433	1,317	12,621
1993	36,735	13,634	9,323	7,765	501	1,558	13,778
1994	39,982	14,169	10,631	8,771	551	1,860	15,182
1995	43,759	14,892	12,113	9,998	661	2,135	16,792

資料) 各種資料より推計。

表 12 部門別GDPの構成(1989年価格)

	産 業 別					サービス	
	GDP	農林水産業	工業、建設	工業			建設
				うち電気、水道			
1976	100.0	43.9	23.0	16.9	...	6.1	33.1
1977	100.0	42.3	25.1	18.5	...	6.5	32.6
1978	100.0	39.7	26.3	20.3	...	6.0	34.0
1979	100.0	40.6	24.8	19.4	...	5.4	34.6
1980	100.0	42.9	21.9	16.9	...	5.0	35.2
1981	100.0	43.2	21.0	16.5	...	4.6	35.7
1982	100.0	44.4	20.4	16.7	...	3.6	35.2
1983	100.0	44.9	20.6	16.7	...	3.9	34.5
1984	100.0	43.4	21.6	17.5	...	4.0	35.1
1985	100.0	43.8	22.1	17.9	1.3	4.2	34.1
1986	100.0	43.8	22.1	17.9	1.3	4.2	34.1
1987	100.0	42.1	23.3	19.0	1.4	4.2	34.7
1988	100.0	41.2	24.4	20.5	1.3	3.9	34.3
1989	100.0	42.1	22.8	19.0	1.3	3.8	35.1
1990	100.0	40.7	22.5	18.6	1.4	3.8	36.9
1991	100.0	39.2	23.9	20.1	1.2	3.8	36.9
1992	100.0	38.6	24.2	20.4	1.3	3.9	37.1
1993	100.0	37.1	25.4	21.1	1.4	4.2	37.5
1994	100.0	35.4	26.6	21.9	1.4	4.7	38.0
1995	100.0	34.0	27.7	22.8	1.5	4.9	38.4

資料) 表11と同じ。

表 1 3 商品とサービスの小売価格

年	前年 = 100			1985 = 1		
	商品とサービスの 小売価格	商品の 小売価格	食料品の 小売価格	商品とサービスの 小売価格	商品の 小売価格	食料品の 小売価格
1976	...	121.9	128.5	...	0.03	...
1977	...	118.6	126.1	...	0.04	...
1978	...	110.0	109.9	...	0.05	...
1979	...	119.4	126.4	...	0.06	...
1980	...	125.2	133.8	...	0.07	...
1981	...	169.6	152.0	...	0.09	0.11
1982	...	195.4	182.1	...	0.15	0.16
1983	...	149.5	155.1	...	0.35	0.32
1984	...	164.9	165.0	...	0.52	0.52
1985	...	192.0	191.0	...	1.0	1.0
1986	874.7	874.7	595.7	8.7	8.7	5.9
1987	323.1	323.1	331.2	28.3	28.3	19.7
1988	493.5	493.8	445.6	139.5	139.6	87.9
1989	134.7	134.5	127.5	187.9	187.8	112.1
1990	167.1	167.1	177.2	313.9	313.8	198.6
1991	167.5	171.8	172.4	525.9	539.1	342.4
1992	117.5	113.9	106.4	617.9	614.0	364.4
1993	105.2	103.1	107.6	650.0	633.1	392.0
1994	114.4	114.9	123.6	743.6	727.4	484.5
1995	112.7	113.1	119.6	834.3	822.7	579.4

出所) 各統計年鑑。

表14 為替レートの推移

	ベトナム銀行			(dong/USD)	
	共通	買	売	買	自由市場 売
1976/12/15		2.65	2.68		
1977/12/10		2.45	2.47		
1978/12/1		2.19	2.21		
1979/12/4		2.18	2.21		
1980/10/7		2.25	2.28		
1981/10/1		9.00	9.09	34(1月2日)	36(1月2日)
1982/11/5		9.71	9.81	72(5月4日)	75(5月4日)
1983/8/10		9.95	10.05	102(5月1日)	105(5月1日)
1984/10/1		11.89	12.01		
1985/12/2		14.00	14.25		165 167
1986/10/30			15.00	460	465
1986/12/24		80.00	80.50	540	546
1987/4		80.00	80.50	696	700
1987/5		360.00	360.25	756	760
1987/12/1		368.00	368.20	1,120	1,150
1988/10		368.00	368.20	4,050(8月)	4100(9月)
1988/12/19		2,800	3,000	4,316	4,350
1989/12/7		4,095	4,195	4,400	4,450
1990/12/18		6,800	6,890	6,980	7,220
1991/4/6		8,100	8,200	9,780	9,000
1991/12/5	11,000				1,450
1992	11,200				
1993	10,700				
1994	10,882				
1995	10,817				

出所) 1991年以前 : Ngo Van Phuong, Nghe thuat kinh doanh, 1991年。

1992年以降 : ベトナム銀行の年平均為替レート。

注) 為替レートに関するベトナムの基本政策がよく変更し、とくに、1987年からの政策変更は次の通り。

290-CT決議(1987年10月10日)による、ベトナムドン、ルーブルとドル間の内部決算用為替レートの調整。43-CT決議(1989年3月3日)による、内部決算ルートの破棄。

表 15 GDP 関連指標の成長率

	GDP	農林水産業	工業、建設		工業		建設		サービス	(参考) MPSベースの 国民収入
			工業、建設	工業	うち、電気、 ガス、水運		建設			
1977	3.7	0.0	12.9	13.7	...	10.6	2.2	5.7		
1978	0.7	-5.5	5.5	10.4	...	-8.3	5.0	1.1		
1979	0.6	2.7	-5.0	-4.1	...	-8.1	2.4	-2.2		
1980	-2.9	2.8	-14.2	-15.0	...	-11.2	-1.5	-5.2		
1981	3.5	4.2	-0.6	0.6	...	-4.6	5.3	2.3		
1982	7.7	10.7	4.3	9.7	...	-15.1	6.2	8.8		
1983	6.9	8.1	8.0	6.8	...	13.9	4.8	7.2		
1984	7.9	4.2	13.1	13.2	...	12.7	9.7	8.1		
1985	8.1	9.2	10.9	10.3	...	12.0	5.0	5.7		
1986	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.5	0.3	6.5		
1987	3.6	-0.5	0.1	10.0	11.2	5.2	5.5	3.4		
1988	6.0	3.9	11.2	14.3	0.6	-3.2	5.0	4.6		
1989	4.7	6.8	2.2	-3.3	4.7	3.7	7.1	2.7		
1990	5.1	1.6	3.4	3.2	5.8	4.7	10.4	-		
1991	6.0	2.2	2.8	14.4	-5.2	5.1	6.0	-		
1992	8.7	7.1	10.2	10.0	14.6	11.0	9.3	-		
1993	8.1	3.8	13.2	12.2	15.7	18.3	9.2	-		
1994	8.8	3.9	14.0	13.0	10.0	19.4	10.2	-		
1995	9.5	5.1	13.9	14.0	20.0	14.8	10.6	-		

表1-6 (a) 1976～1985年の需給バランス (当年価格)

	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985
A・総供給	2,371	2,547	2,970	3,369	3,807	8,700	18,181	24,623	38,079	135,000
a1・国内総生産 (GDP)	1,925	2,073	2,474	2,835	3,300	7,494	16,228	21,895	33,612	119,000
a2・経常海外純供給 (M-X)	446	474	496	534	507	1,206	1,923	3,228	4,467	16,000
B・総需要	2,371	2,547	2,970	3,369	3,807	8,700	18,181	24,623	38,079	135,000
b1・粗資本形成	424	468	476	479	474	914	2,030	2,783	4,828	17,000
b2・最終消費	2,036	2,170	2,590	2,992	3,455	8,003	16,739	22,399	34,046	120,000
b3・誤差脱漏 (b1 + b2 - B)	-89	-91	-96	-102	-122	-217	-588	-599	-795	2,000
b2/a1 (%)	108.8	104.7	104.7	105.5	104.7	106.8	103.1	104.7	101.3	100.8
b1/a1 (%)	22.0	22.6	19.2	16.9	14.4	12.2	12.5	13.0	14.4	14.3
a2/A (%)	18.8	18.6	16.7	15.9	13.3	13.9	10.6	13.1	11.7	11.9
b2/(b1 + b2) (%)	82.8	82.3	84.5	86.2	87.9	89.7	89.2	88.9	87.6	87.6
b1/(b1 + b2) (%)	17.2	17.7	15.5	13.8	12.1	10.3	10.8	11.1	12.4	12.4

表16 (b) 1986～1995年の需給バランス (当年価格)

(10億ドン)

	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995
A・総供給	658	3,123	17,126	30,960	45,831	80,632	115,051	148,867	187,124	243,659
a1・国内総生産 (GDP)	599	2,870	15,420	28,093	41,955	76,707	110,535	136,571	170,258	222,840
a2・経常海外純供給 (M-X)	59	253	1,706	2,867	3,876	3,925	4,516	12,296	16,866	20,819
B・総需要	658	3,123	17,126	30,960	45,831	80,632	115,051	148,867	187,124	243,659
b1・最終消費	592	2,829	14,925	27,096	40,736	68,959	95,314	116,719	141,175	180,522
b1a・国家	30	173	880	2,204	3,164	5,055	6,371	10,279	14,055	162,452
b1b・個人	562	2,656	14,045	24,892	37,572	63,904	88,943	106,440	127,120	18,070
b2・投資	70	314	2,216	3,259	6,025	11,506	19,498	34,020	48,375	60,458
b2a・固定資産	65	272	1,864	2,836	5,485	10,499	18,965	30,635	43,224	56,648
b2b・流動資産	5	42	350	423	530	1,007	533	3,385	3,151	3,840
b3・誤差脱漏 (b1+b2-B)	4	20	15	-605	930	-167	-239	1,872	-2,574	-2,679
b1/a1 (%)	98.8	98.6	96.8	96.5	97.1	89.9	86.2	85.5	82.9	81.0
b2/a1 (%)	11.7	10.9	14.4	11.6	14.4	15.0	17.6	24.9	25.5	27.1
a2/A (%)	9.0	8.1	10.0	9.3	8.5	4.9	3.9	8.3	9.0	8.5
b1/(b1+b2) (%)	89.4	90.0	87.1	89.3	87.1	85.7	83.0	77.4	76.5	74.9
b2/(b1+b2) (%)	10.6	10.0	12.9	10.7	12.9	14.3	17.0	22.6	23.5	25.1

表17 (a) 1976～1985年の需給バランス(1989年価格)

(10億ドン)

	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985
A・総供給	21,136	21,860	21,503	21,414	20,190	21,033	21,868	24,023	25,678	27,694
a1・国内総生産 (GDP)	17,161	17,791	17,911	18,019	17,502	18,118	19,519	20,874	22,530	24,350
a2・経常海外純供給 (M-X)	3,975	4,069	3,592	3,395	2,688	2,915	2,349	3,149	3,148	3,344
B・総需要	21,136	21,860	21,503	21,414	20,190	21,033	21,868	24,023	25,678	27,694
b1・粗資本形成	2,113	2,408	2,337	2,246	2,008	1,649	1,774	1,957	2,388	3,278
b2・最終消費	18,146	18,627	18,755	19,021	18,319	19,345	20,134	21,853	22,821	24,571
b3・誤差脱漏 (b1+b2-B)	-877	-825	-411	-147	137	-39	40	-213	-469	155
b2/a1 (%)	105.7	104.7	104.7	105.6	104.7	106.8	103.2	104.7	101.3	100.9
b1/a1 (%)	12.3	13.5	13.0	12.5	11.5	9.1	9.1	9.4	10.6	13.5
a2/A (%)	85.9	85.2	87.2	88.8	90.7	92.0	92.1	91.0	88.9	88.7
b2/(b1+b2) (%)	89.6	88.6	88.9	89.4	90.1	92.1	91.9	91.8	90.5	88.2
b1/(b1+b2) (%)	10.4	11.4	11.1	10.6	9.9	7.9	8.1	8.2	9.5	11.8

表17 (b) 1985～1995年の需給バランス(1989年価格)

(10億ドン)

	1985	1986	1987	1988	1989	1991	1992	1993	1994	1995
A・総供給	27,694	28,064	29,251	30,596	30,960	32,903	35,368	40,050	43,962	47,944
a1・国内総生産 (GDP)	24,350	24,431	25,321	26,835	28,093	31,286	33,991	36,735	39,982	43,797
a2・経常海外純供給 (M-X)	3,344	3,633	3,930	3,761	2,867	1,617	1,377	3,315	3,980	4,147
B・総需要	27,694	28,064	29,251	30,596	30,960	32,903	35,368	40,050	43,962	47,944
b1・最終消費	24,571	24,714	25,282	25,970	27,096	29,211	30,449	31,774	33,354	35,800
b1a・国家	1,558	1,656	1,809	1,954	2,204	2,653	2,851	3,216	3,502	3,800
b1b・個人	23,013	23,058	23,473	24,016	24,892	26,558	27,598	28,558	29,852	32,000
b2・投資	3,687	3,625	3,800	3,632	3,259	4,349	6,118	9,004	10,275	11,343
b2a・固定資産	3,278	3,422	3,432	3,026	2,836	3,938	5,954	8,093	10,240	10,588
b2b・流動資産	409	203	368	606	423	411	164	911	35	755
b3・誤差脱漏 (b1+b2-B)	564	275	-169	-994	-605	657	1,199	728	-333	-801

表 1 8 純投資の推移

	当年価格 (100万ドン)	1982年価格		
		金額 (10億ドン)	増加率 (%)	1985=100
1976	305	1,369	-	53.7
1977	340	1,490	8.8	58.5
1978	317	1,481	-0.7	58.1
1979	310	1,481	-4.3	55.6
1980	307	1,253	-11.6	49.2
1981	527	998	-20.4	39.2
1982	1,110	1,089	9.1	42.7
1983	1,577	1,194	9.6	46.9
1984	2,928	1,539	28.9	60.4
1985	10,300	2,548	55.6	100
	(10億ドン)			
1986	36	2,230	-12.5	87.5
1987	147	2,327	4.3	91.3
1988	1,286	2,014	-13.5	79
1989	1,343	1,643	-18.4	64.5
1990	3,047	2,358	43.5	92.5
1991	5,753	2,103	-10.8	82.5
1992	6,096	3,535	68.1	138.7
1993	22,926	6,022	70.4	236.3
1994	27,122	6,457	7.2	253.4
1995	41,367	7,305	13.1	286.7

(C) 資料・文献リスト

A - Tu lieu tong hop (総合資料)

- A1 *So lieu thong ke 1930-1984* (統計資料 1930~1984 年), Nha xuất bản thong ke 1985.
- A2 *So lieu thong ke CHXHCNVN 1976 - 1989* (ベトナム社会主義共和国統計資料 1976~1989 年), Nha xuất bản thong ke 1990.
- A3 *So lieu thong ke CHXHCNVN 1976 - 1990* (ベトナム社会主義共和国統計資料 1976~1990 年).
- A4 *50 nam muc Viet nam qua con so* (データでみるベトナムの 50 年間), Nha xuất bản thong ke 1995.
- A5 *Dong thai va thuc trang kinh te xa hoi Viet nam 1986 - 1995* (ベトナム社会経済の動態と実情 1986~1995 年), Nha xuất bản thong ke 1996.
- A6 *Nien giam Thong ke tung nam tu 1971 - 1995* (統計年鑑の各年版 1971~1995 年), Tong cuc thong ke hoac Nha xuất bản thong ke (nam xuất bản cham hon mot nam so voi nam ghi bia).
- A7 *Nien giam thong ke tom tat 1973, 1976, 1977* (統計年鑑 1973, 1976, 1977 年), Tong cuc thong ke.
- A8 *Asia Development Outlook*, ADB.
- A9 *World Tables*, World Bank.
- A10 *Key Indicators of Developing Asia and Pacific Countries*, ADB.
- A11 *Statistical Yearbook*, UNO, New York

B - Dan so va lao dong (人口と労働)

- B1 *Nien giam Thong ke Y te 1994* (医療統計年鑑), Bo Y te xuất bản 1995.
- B2 *Nien giam thong ke lao dong* (労働統計年鑑), Bo lao dong thuong binh xa hoi xuất bản 1994.
- B3 *Ket qua Tong dieu tra dan so Viet nam 1/4/1989* (ベトナム人口の総調査の結果 1989 年 4 月 1 日), Ban chi dao Tong dieu tra dan so Trung uong 1991.
- B4 *Nien giam thong ke dan so 1972, 1975* (人口統計年鑑 1972, 1975 年).
- B5 *Dan so Viet nam 1/10/1979* (1979 年 10 月 1 日のベトナムの人口), Ban chi dao Tong dieu tra dan so Trung uong 1983.
- B6 *Dan so va lao dong 1981 - 1985* (人口と労働 : 1981~1985 年).

C - San xuất nong-nghiep, cong nghiep, dich vu (農業、工業、サービス)

- C1 *25 nam phat trien kinh te lam nghiep 1965 - 1980* (25 年間の林業経済発展 ; 1965~1980 年), Bo Lam nghiep 1982.

- C2 *So lieu nong nghiep 1956 - 1990* (農業データ : 1956~1990 年), Tong cuc thong ke 1991.
- C3 *So lieu thong ke nong,lam,ngu nghiep Viet nam 1976 - 1991* (ベトナムの農林漁業統計データ : 1976~1991 年).
- C4 *So lieu thong ke cong nghiep 1976 - 1980* (工業統計データ : 1976~1980 年),Tong cuc thong ke 1980..
- C5 *So lieu thong ke cong nghiep 1981 - 1985* (工業統計データ : 1981~1985 年),Tong cuc thong ke 1986.
- C6 *So lieu thong ke cong nghiep 1986 - 1991* (工業統計データ : 1986~1991 年),Tong cuc thong ke 1992.

D - Tai khoan quoc gia (国民経済計算)

- D1 *So lieu thong ke kinh te tai chinh 1986 - 1992* (財政経済統計データ : 1986~1992 年) . Nha xuất bản thong ke 1994.
- D2 *Trends in International Distribution of Gross World Product ,National Accounts Statistics,Special Issue,Series X,No.18, UNO, New York, 1993.*
- D3 *So lieu thong ke kinh te tai chinh 1955 - 1986* (財政経済統計データ : 1955~1986 年) . Tong cuc thong ke 1988.
- D4 Tong san pham xa hoi,thu nhap quoc dan phan theo nganh kinh te theo hai loai gia cua Mien Bac 1960 - 1975 (北部の2種類の価格の産業別社会総生産および国民収入 1960~1975 年) , *Nien giam thong ke 1976* (統計年鑑 1976 年) , Nha xuất bản thong ke.
Su dung thu nhap quoc dan cho tích luy, tieu dung 1960 - 1975 (用途別国民収入 : 貯蓄と消費) , *Nien giam thong ke 1976* (統計年鑑 1976 年) , Nha xuất bản thong ke.
- D5 Thu chi ngan sach Mien Bac 1960 - 1975 (北部財政収支 1960~1975 年) , *Nien giam thong ke 1979* (統計年鑑 1979 年) , Nha xuất bản thong ke.
- D6 Tong san pham xa hoi, thu nhap quoc dan phan theo nganh kinh te theo hai loai gia cua ca nuoc 1976 - 1980 (産業別全国の2種類の価格に基づく社会総生産、国民収入 1976~1980 年) , *Nien giam thong ke 1980* (統計年鑑 1980 年) , Nha xuất bản thong ke.
Su dung thu nhap quoc dan cho tích luy,tieu dung theo hai loai gia cua ca nuoc 1976 - 1980 (全国の2種類の価格に基づく貯蓄と消費に対する国民収入 : 1976~1980 年) , *Nien giam thong ke 1980* (統計年鑑 1980 年) , Nha xuất bản thong ke.
- D7 Tong san pham xa hoi,thu nhap quoc dan phan theo nganh kinh te - theo gia thuc te va gia so sanh cua ca nuoc 1980 - 1986 (当年価格と実質価格による経済部門別社会総生産と国民収入 1980~1986 年).
Su dung thu nhap quoc dan cho tích luy,tieu dung cua ca nuoc 1980 - 1986 (全国の2種類の価格に基づく貯蓄と消費に対する国民収入 : 1980~1986 年) , *Nien giam thong ke 1986* (統計年鑑 1986 年) , Nha xuất bản thong ke.
- D8 GDP phan theo nganh theo hai loai gia 1986 - 1995 (2種類の価格の経済部門別 GDP 1986~1995 年)